

LED Quad Par



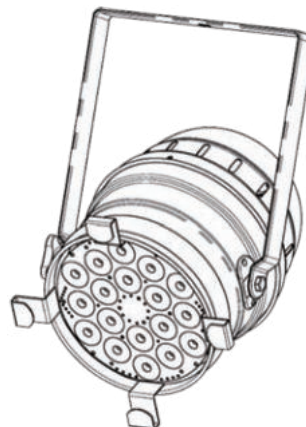
取扱説明書

株式会社 伊東洋行
<http://www.h-ito.com>

LED Par64 のライトの良さは操作が簡単で、均一なカラーミキシング、明るくダイナミックな照明効果を出すことができます。
エンターティメントホール、クラブ、ステージなどで幅広く使用されます。
操作の前にマニュアルをご覧ください。

A. 仕様

1. 電圧 : AC 100V-240V, 50Hz/60Hz
2. 電力 : 105W
3. LEDs: 18×4-in-1 RGBW 450mA
4. ビームアングル : 25°
5. DMX チャンネル : 4, 6, 7CH
6. 動作環境温度 : -10 ~ 40℃



B. 操作

この機材は7つのワーキングモードがあります。

” MODE” ボタンを押して、モードを切り替えます。

- Auto Running Mode 自動ランニングモード
- Built-in Program Mode 内蔵プログラムモード
- M/S Mode M/S モード
- DMX Mode DMX モード
- Static Color Mode 固定カラーモード
- Restoration Mode リセットモード
- Information Mode 情報モード

1. Built-in Programs Mode 内蔵プログラムモード

Pr.01 Static color program	固定カラープログラム
Pr.02 Four colors fading	4色フェード
Pr.03 Ten colors fading	10色フェード
Pr.04 Four colors illusion	4色イリュージョン
Pr.05 Four color hopping	4色ホッピング
Pr.06 Multicolor hopping	マルチカラーホッピング
Pr.07 Red color fading	レッドカラーフェード
Pr.08 Green color fading	グリーンカラーフェード
Pr.09 Blue color fading	ブルーカラーフェード
Pr.10 White color fading	ホワイトカラーフェード

1) これは内蔵プログラムモードです。ディスプレイボードが **Pr.01** を表示した場合、固定カラープログラムです。15 の異なる固定カラーがあります。

“MODE” ボタンを押して、このモードに入り、“UP” または “DOWN” ボタンで固定カラーを選択します。“SETUP” ボタンを再度押して、**F500** を設定し、固定カラーストロボを設定します。

“UP” または “DOWN” ボタンで **F500～F599** ストロボレベルを設定します。

2) ディスプレイボードが **Pr.02～Pr.10** 表示する場合、“UP” または “DOWN” ボタンでスピード **SPD1～SPFL** とストロボレベル **F500～F599** を表示します。

2. Auto Running Mode オートランニングモード

オートランニングモードでは、灯具は **Pr.02～Pr.10** のプリセットデータに従い、プログラムをランニングします。

3. Master/Slave Mode マスター / スレーブモード

マスター / スレーブモードでは、DMX ケーブルでリンクしていると、スレーブ機材はマスター機材に従います。

4. DMX モード

1) “MODE” を押して **d---** を表示させ、“SETUP” ボタンを押して、DMX モードに入ります。フェードディミング機能は “UP” または “DOWN” ボタンで選択できます。

Fon は ON で **Foff** は OFF です。

“SETUP” ボタンを再度押すと、“UP” または “DOWN” ボタンで DMX アドレスを設定できます。アドレスは **d001** から **d512** で設定できます。

再度 “SETUP” ボタンを押すと、DMX モードを選択できます。

3 つの DMX モードがあり **4-ch** , **6-ch** , **7-ch**

“UP” または “DOWN” でモードを切り替えます。

DMX mode 1 : 4ch

CH 1	CH 2	CH 3	CH 4
Red	Green	Blue	White
(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)

DMX mode 2 : 6ch

CH 1	CH 2	CH 3	CH 4	CH 5	CH 6
ディマー	Red	Green	Blue	White	ストロボ
(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)

DMX mode 3 : 7ch

CH 1	CH 2	CH 3	CH 4	CH 5	CH 6	CH 7	
ディマー	Red	Green	Blue	White	ストロボ	固定カラー	
(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)	(0~255)	2-5(RGBW)	0-2
						R(255)G(0)B(0)	3~8
						R(255)G(63)B(0)	9~17
						R(255)G(127)B(0)	18~26
						R(255)G(191)B(0)	27~35
						R(255)G(255)B(0)	36~44
						R(191)G(255)B(0)	45~53
						R(127)G(255)B(0)	54~62
						R(63)G(255)B(0)	63~71
						R(0)G(255)B(0)	72~80
						R(0)G(255)B(63)	81~89
						R(0)G(255)B(127)	90~98
						R(0)G(255)B(191)	99~107
						R(0)G(255)B(255)	108~116
						R(0)G(0)B(255)	117~125
						R(0)G(191)B(255)	126~134
						R(0)G(127)B(255)	135~143
						R(0)G(63)B(255)	144~152
						R(0)G(0)B(255)	153~161
						R(63)G(0)B(255)	162~170
						R(127)G(0)B(255)	171~179
						R(191)G(0)B(255)	180~188
						R(255)G(0)B(255)	189~197
						R(255)G(0)B(63)	198~206
						R(255)G(0)B(127)	207~215
						R(255)G(0)B(191)	216~224
						R(255)G(0)B(255)	225~233
						All Full	234~242
						レインボーカラー	243~255

5. Static Color Mode 固定カラーモード

“MODE” ボタンを押して、固定カラーモード **Colr** を選択し “SETUP” ボタンを押し、固定カラーを調光します。固定カラーの明るさは “UP” または “DOWN” ボタンで調整します。(**r000** ~ **r255**、**g000** ~ **g255**、**b000** ~ **b255**)
固定カラーは “UP” または “DOWN” ボタンで切換えできます。

6. Restoration Mode リセットモード

“MODE” ボタンを押してリセットモード **-rSt** を選択し、“SETUP” ボタンを押して、工場設定にリセットします。
(LED ディスプレイに **rSt** を表示し、2 回点滅後、本体は “AUTO” モードに入り、本体はリセットされたことを意味します。)

7. Information Mode 情報モード

これは製品情報モード **Info** です。“MODE” ボタンを押すとそのモードに入ります。

1. **ver** “SETUP” ボタンを押すと、ソフトウェア version U1.01 を表示します。

2. **temp** “SETUP” ボタンを押すと、熱保護状態を調べます。

temp は熱保護正常で **temp** は熱保護問題ありという意味です。

3. **fan** “SETUP” ボタンを押してファンを設定します。 **on** はファン ON です。

off はファン OFF です。“UP” または “DOWN” ボタンで **ver**、**temp**、**fan** を切り替えます。

C. NOTE

1. 安全性のため、製品パラメータに従って灯具を操作してください。
2. 動作温度が制限温度を超えて、過熱点灯を避けるために、フル点灯時間を減らしてください。
3. 灯具は DMX 自動認識機能があり、DMX 信号を受けると、ディスプレイボードが点滅します。
4. MODE と SETUP ボタンを押して電源を入れると、本体は工場設定に戻ります。

株式会社 伊東洋行
<http://www.h-ito.com>

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 13-8 3F
TEL : 03-3667-3269
FAX : 03-3667-3267
e-mail : sales@h-ito.com

演出空間用照明器具

カラーソース・スポット Ver1.6

取扱説明書



この度は、演出空間用照明器具「カラーソース・スポット」をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

安全にご愛用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。



日本コーバン株式会社

目 次

警告表示内容の説明	1
取扱上の警告事項	2
取扱上の注意事項	2
本体表示銘板と表示内容	3
安全にお使いいただくために	3
仕様	4
各部の名称	4
器具の取付け	5
レンズチューブ装着	6
角度調整	6
器具寸法	6
操作方法	7
エラーメッセージ	9
点検について	9
RDM/バリュー	9

警告表示内容の説明

照明器具の本体に警告を表示しています。お取扱いの際には、警告表示内容をよくご理解のうえ安全にご使用ください。

製品本体への警告表示の例

製品本体への警告表示の例		シグナル記号
警告		
絵記号	指示文	
	火災のおそれあり ・最小照射距離以下で使用しないでください。 ・最小隔離距離以下で使用しないでください。 ・電源コードは灯体に触れないでください。 ・煙が出たり異臭がしたら使用しないでください。	
	やけどのおそれあり ・点灯中や消灯直後の灯体に素手で触らないでください。	
	使用角度に制限あり ・使用角度を超えて使用しないでください。	

●警告表示の注意喚起シンボルとシグナル用語の意味



警告—取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い場合。



注意—取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合。

取扱上の警告事項

⚠ 警 告	
	●演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
	●器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触れないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
	●器具の使用角度には制限があります。本体の表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用範囲を超えると器具の破損の原因となります。
	●器具の取付けには、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って、十分な距離をとって取付けてください。 ●照明器具との被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。 ●器具の取付け時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。 ●煙が出たり、変な臭いをするなどの異常状態のままで使用すると、火災、感電の原因となります。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害、けがの原因となります。 ●フィルタホルダ枠の押さえ金具を確実に止めてください。押さえ金具を確実にとめないとフィルタホルダが落下し、物的損害、けがの原因となります。 ●フィルタホルダは適合品を使用してください。フィルタホルダの破損変形したものを使用すると落下し、物的損害、けがの原因となります。 ●異常が発生したときは、すぐに電源を切り、異常状態が収まったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因が究明できない場合は、弊社に修理を依頼してください。
	●器具を分解したり改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因となります。

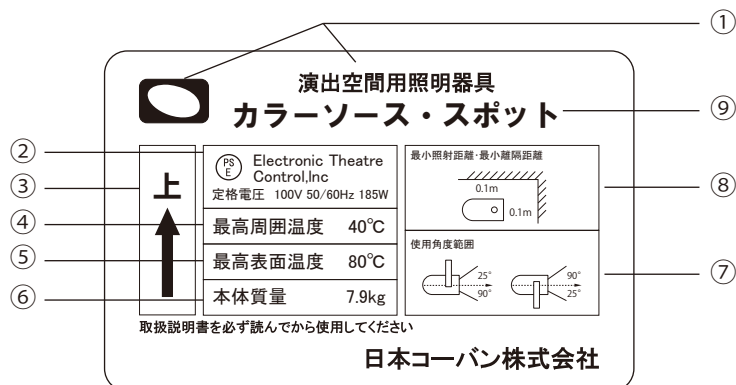
取扱上の注意事項

⚠ 注 意	
1. 使用環境・使用条件について ●この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電、火災の原因となることがあります。 ●この器具は最高周囲温度以下で使用してください。それ以上で使用すると破損、変形、火災の原因となることがあります。 ●湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。 ●不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。	
2. 使用前の準備について ●器具の取付け、設置及び使用前に必ず取扱説明書または注意書きをよくお読みください。またお読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用してください。 ●器具の取付け、設置及び使用前の準備は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。	
3. 取付け・設置及び使用方法について ●器具の取付け、設置及び使用前に必ず取扱説明書または注意書きをよくお読みください。またお読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用してください。 ●器具の取付け、設置及び使用前の準備は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。 ●据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。未熟練者だけでの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。 ●器具の取付け、設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定以外の取付けを行うと、器具本体の破損や火災、けがの原因となることがあります。 ●器具のフィルタホルダ枠にカラーチェンジャー等の附属品を装着する場合フィルタホルダ枠の許容荷重に見合った附属品を使用してください。器具本体の破損や、附属品の落下による物的損害、けがの原因となります。 ●器具の安全シールドを取り外して使用しないでください。火災、やけどの原因となります。 ●紙製フィルタホルダ（難燃性）は、適合品を使用し位置ずれに注意してください。位置ずれがあると火災の原因となります。 ●地震などの天災の後は、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が点検を行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。	
4. 日常点検について ●器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。 ●器具の点検（整備）は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。 ●部品交換、清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電することがあります。 ●電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。感電、火災の原因となることがあります。 ●安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。火災、やけどの原因となります。 ●器具のネジ類は振動等で緩む場合があるので、取扱説明書に基づき処置してください。故障、落下による物的損害、けがの原因となります。 ●埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないで、清掃してください。火災の原因となります。 ●交換部品は弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置してください。器具の機能劣化、感電、火災の原因となります。	
5. 保管時について ●埃の多い場所や、湿度が高く結露しやすい環境に保管しないでください。故障、絶縁不良の原因となります。 ●安全シールドに損傷を与えないように保管ください。安全シールドの効力をなくす原因となります。 ●再使用する時は、点検を必ず行ってから使用してください。感電、火災の原因となるおそれがあります。	

本体表示銘板と表示内容

1. 本体表示銘板

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。取扱いの際は、銘板の表示内容をよくご理解のうえ安全にご使用ください。



2. 表示内容

- | | |
|---------------|---|
| ① 用途表示 | : 「演出空間用照明器具」であることを表しています。 |
| ② 法的表示 | : 電気用品取締法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「電球の定格消費電力」を表示しています。 |
| ③ 上部方向表示 | : 照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にしてください。 |
| ④ 最高周囲温度 | : 通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。 |
| ⑤ 最高表面温度 | : 使用角度範囲内で連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。 |
| ⑥ 本体質量 | : 照明器具本体の質量を表示しています。 |
| ⑦ 使用角度範囲 | : 基準方向に対する使用角度の範囲を表示しています。図示の範囲内で使用してください。 |
| ⑧ 最小照射距離・離隔距離 | : 照明器具本体と被照射対象物との最小距離、及び器具周辺可燃物までの最小距離を表示しています。 |
| ⑨ 型式 | : モデル名を表示しています。 |

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- ・直接光源を見ないでください。目を傷つけるおそれがあります。
- ・可燃物の近くでの使用は避けてください。
- ・清掃や点検を行う際は器具から電源ケーブルとDMXケーブルを外し、完全に冷えている状態で行ってください。

⚠ 注意

- ・カラーソーススポットは0℃～40℃の環境でご使用ください。(結露しないこと。)

仕様

カラーソーススポットは「RGB+ライム」4色のカラーミキシングシステムを採用した鮮やかな色彩と出力を可能にしたLED器具です。

1. 構造

- ・使用環境温度 : 0℃ ～ 40℃
- ・落下防止ワイヤー / φ17mmダボ 標準装備
- ・可変スピードファン

2. 電源仕様

- ・入力電源 : AC100V 50/60Hz
- ・消費電力 : 185W (最大)
- ・電源イン/スルーコネクタ : ノイトリック製パワコン 1回路あたり最大9台まで接続可能。(1回路最大15Aまで)
- ・標準電源ケーブル : 2PNCT 1.5m
- ・電源プラグ : 接地極付平行プラグ 15Aプラグ ※オプション:C20A プラグ
- ・データイン/スルー : DMX512 / RDM
- ・調光回路からの電源入力不可。



注意

- ・カラーソーススポットはイーサネット・データネットワークと互換性はありません。
- ・カラーソーススポットは自己終端スイッチがついておりません。DMXスルーコネクタにターミネーター(120Ω別売)を接続してご使用ください。RJ45ターミネーターを購入の際は、販売代理店へお問い合わせください。

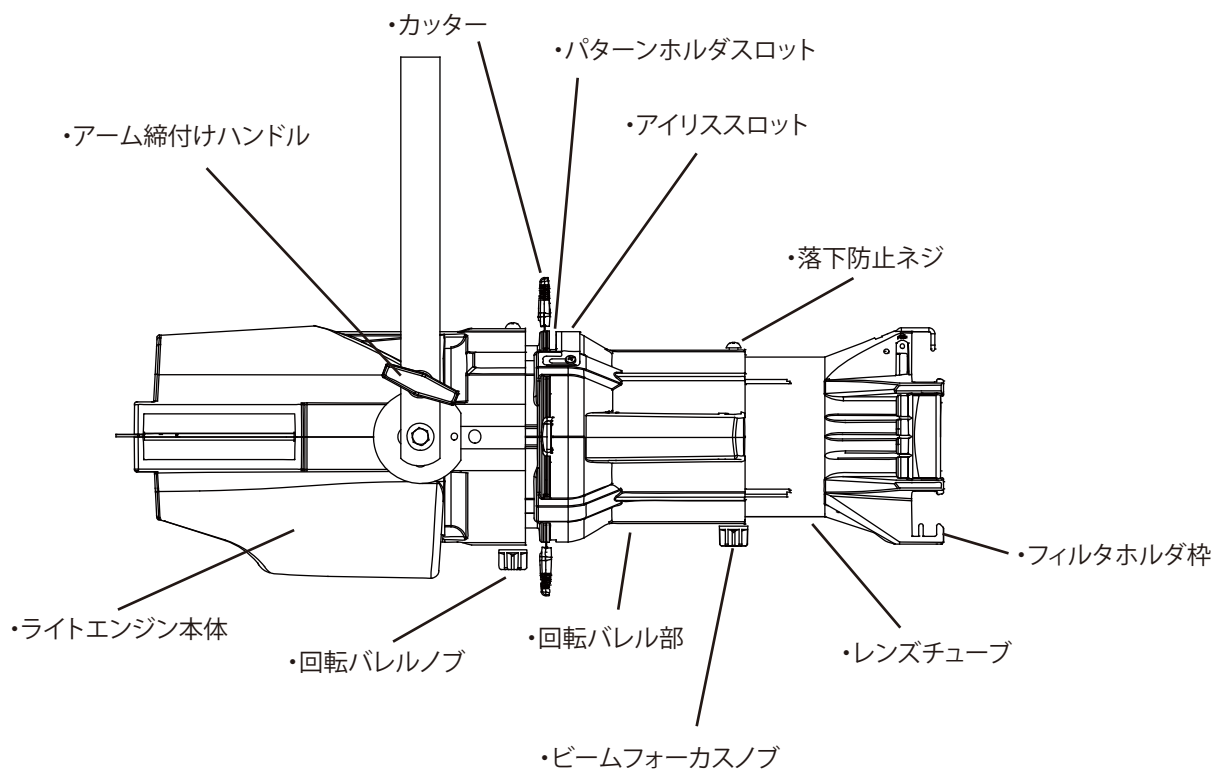
3. LED

- ・Luxeon Rebel Led × 60個

4. 光学特性

- ・既存のソースフォー専用レンズチューブに対応(全種)。EDLT(高解像度レンズ)推奨。

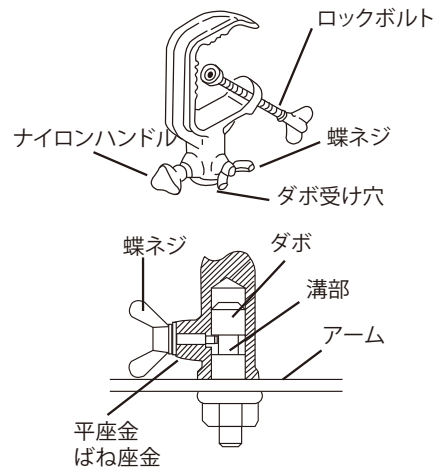
各部の名称



器具の取付け

1. ハンガーの取付け

- 手順1: 器具銘板の上部方向表示を確認し、ダボが器具の上になるようにアームを回し、アーム締付ハンドルで固定します。
- 手順2: ハンガーのダボ受け穴の内部を確認しながら、ナイロンハンドルと蝶ネジを反時計回りにまわし、ボルトの先端がダボ受け穴の内部より見えなくしてください。
- 手順3: ハンガーをダボに差込み、ダボの溝部で蝶ネジを時計回りにばね座金が平らになるまでまわしてください。
- 手順4: ナイロンハンドルを時計回りにまわしてダボを固定してください。

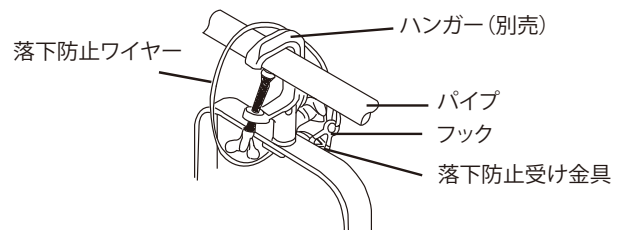


注意

- 蝶ネジの平座金とばね座金は、必ずつけてください。
- 照明方向を変える場合は、ナイロンハンドルのみを緩めて照射方向を決め、再度ナイロンハンドルでダボを固定してください。落下防止の為、決して蝶ネジは緩めないでください。

2. パイプへの取付け

- 手順1: ハンガーのロックボルトを反時計回りにまわして緩め、パイプに取付ける幅をとります。
- 手順2: ハンガーをパイプに取付け、ロックボルトを時計回りにまわしてしっかり固定します。
- 手順3: 器具の落下防止ワイヤーをパイプにまわし、図のようにフックを落下防止受け金具に取付けます。

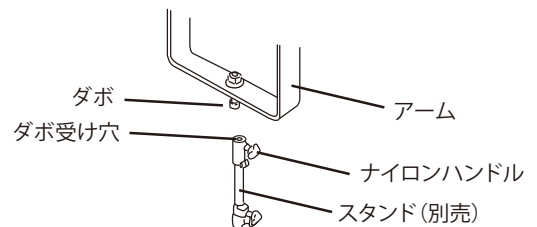


注意

- 器具が落下した場合はワイヤーやフックに異常がないか確認してください。
- ワイヤーの屈曲や素線断線などの異常が発生した場合、フックの変形破損が発生した場合は、必ず落下防止ワイヤーの交換を行ってください。

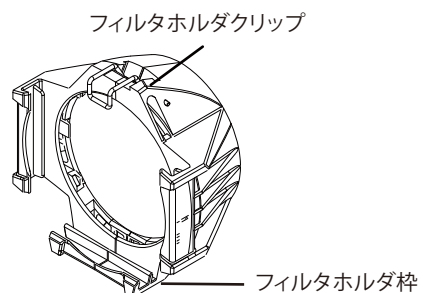
3. スタンドへの取付け

- 手順1: 器具銘板の上部方向表示を確認し、ダボが器具の下になるようにアームをまわし、アーム取付けハンドルで固定します。
- 手順2: スタンドのダボ受け穴の内部を確認しながら、ナイロンハンドルを反時計回りにまわし、ボルトの先端が受け穴の内部より見えなくしてください。
- 手順3: ナイロンハンドルを時計回りにまわしてダボを固定してください。



4. フィルタホルダの取付け

- 手順1: フィルタホルダクリップを横に倒しながら上部に開きます。
- 手順2: フィルタホルダ枠の上部よりフィルタホルダを装着します。
- 手順3: フィルタホルダクリップを横に倒しながら下部に下すと、ロックされます。



警告

- 灯体を使用する前にフィルタホルダクリップが確実にロックされていることを確認してください。

レンズチューブ装着

カラーソーススポットは従来のソースフォー用レンズチューブと互換性があります。より良い効果のパフォーマンスを得るにはEDLT(高解像度レンズチューブ)をご使用ください。

手順1. レンズチューブをシャッターバレルに差し込んでください。

手順2. ビームフォーカスノブを取り付けてください。

手順3. 落下防止ネジをバレル上部に取り付けてください。

<推奨レンズチューブ>

固定レンズ	LED50LT	LED用の特殊な高解像度レンズ50°
	50°EDLT	高解像度レンズ50°
	36°EDLT	高解像度レンズ36°
	26°EDLT	高解像度レンズ26°
	19°EDLT	高解像度レンズ19°
	90°LT	レンズ90°
	70°LT	レンズ70°
	14°LT	レンズ14°
	10°LT	レンズ10°
	5°LT	レンズ5°
ズームレンズ	41530LT	15° - 30° ズームレンズ
	42550LT	25° - 50° ズームレンズ

※本体で購入時にセットされたレンズチューブ以外は別売りとなります。

※ズームレンズはライトエンジン本体に取り付けるので、回転バレルは必要ありません。

角度調整

カラーソーススポットは上下に傾けたり、回したりすることが可能です。

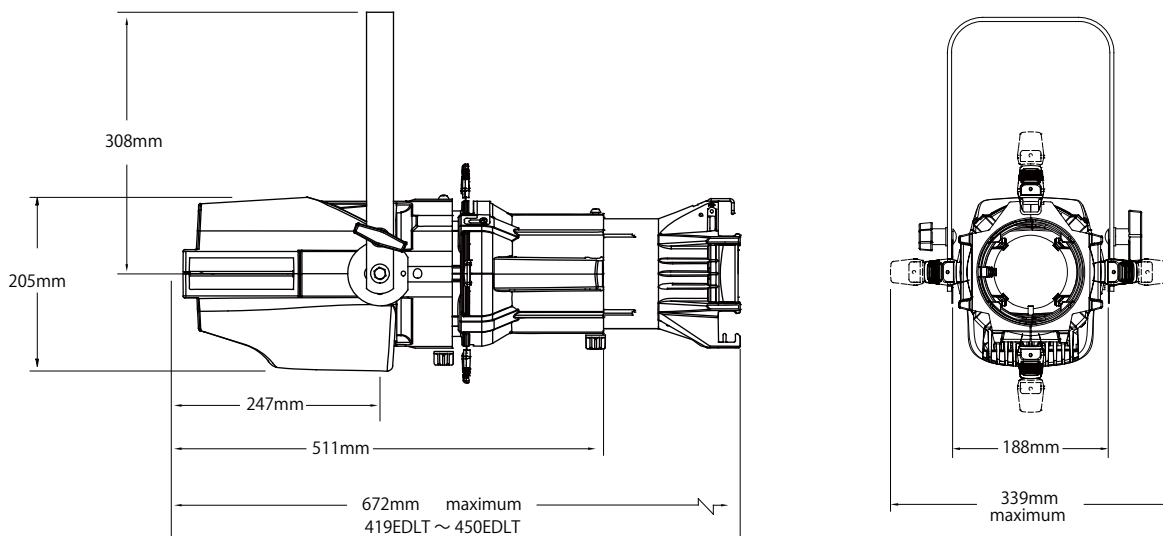
手順1. アーム締付けハンドルを外さずに緩めてください。

手順2. 必要な角度に器具を傾けてください。

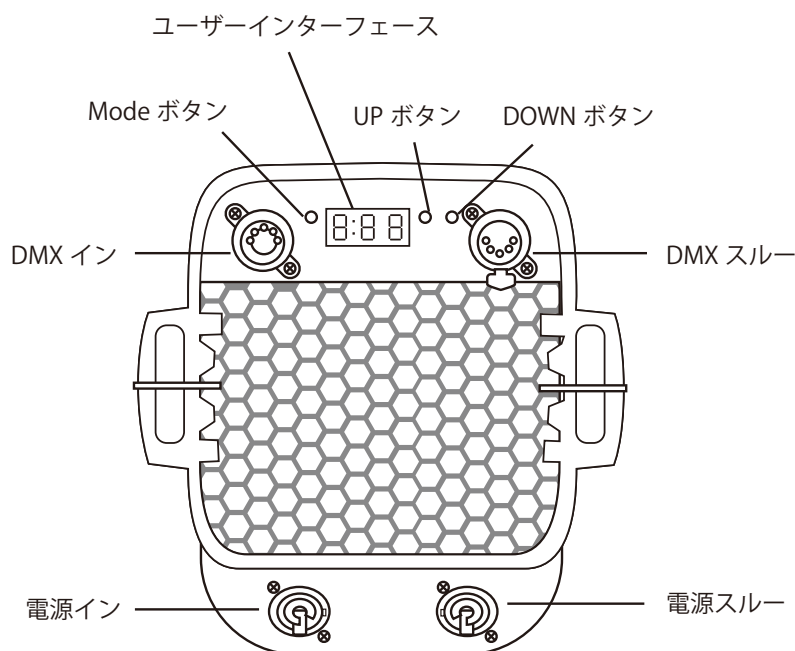
手順3. アーム締付けハンドルを締めてください。

器具寸法

下記は標準的なレンズチューブ(19°/26°/36°/50°)を使用した場合の寸法となります。



1. 操作ボタン



●ユーザーインターフェース画面

ユーザーインターフェース画面で器具のスタートアドレス設定と、スタンドアローン操作時のプリセットとシーケンスの設定を行います。

< 画面ロック >

UPボタン、Downボタンを同時に3秒間押し続けると画面がロックします。ロック時にはユーザーインターフェース画面に「Loc」と表示されます。もう一度UPボタン、Downボタンを同時に3秒間押し続けるとロックが解除されます。

< DMX アドレス画面 >

008

< プリセット / シーケンス画面 >

P:07

2. 準備

手順1. 電源コネクタを電源インコネクタの溝に合わせて挿入し、時計回りに回しロックします。

手順2. 電源スルーケーブルを使用する場合は、電源に差し込む前に連結させて下さい。

手順3. 電源に電源ケーブルを差し込んでください。

3. Modeボタン操作

手順1. Modeボタンを1度押し、ディスプレイを起動させます。最初のスクリーンにはDMXアドレスが映し出されます。

手順2. Modeボタンをもう一度押すと、プリセット/シーケンス画面になります。自動で前回のプリセット、もしくはシーケンスが起動します。

手順3. Modeボタンをもう一度押すと、プリセット/シーケンスが解除され、画面はDMXアドレス画面に戻ります。

※プリセット/シーケンス画面が選択されている状態でも、DMXデータが有効な場合はDMXデータが優先されます。

※プリセット/シーケンス画面が選択されている状態で、DMXデータが無効になった場合はセットされているプリセット/シーケンスが自動で作動します。

※DMXアドレス画面が選択されている状態で、DMX信号が途切れると本体は消灯しディスプレイは点滅します。

4. DMXアドレス操作

手順1: DMXアドレス画面になるまでModeボタンを押してください。

手順2: UPボタン、DOWNボタンを押してDMXアドレスを選択してください。

5. プリセット/シーケンス操作

カラーソースパーはDMX操作なしで、12色のプリセットと5タイプのシーケンスが操作できます。

手順1： Modeボタンを押して、プリセット／シーケンス画面にします。

手順2： UPボタン、DOWNボタンを押してリストから希望の番号を選択してください。

＜プリセット 12タイプ＞

1	2	3	4	5	6
3200K 白	5600K 白	レッド	グリーン	ブルー	シアン
7	8	9	10	11	12
マゼンダ	イエロー	オレンジ	ライトイエロー	ライトブルー	ライトピンク

＜プリセットのインテンシティ調整＞

手順1： DMXデータが存在しないことを確認します。

手順2： Modeボタンを押してプリセット/シーケンス画面にし、UPボタン、DOWNボタンを押して編集したいプリセットを選択します。

手順3： Modeボタンを3秒間押すと、ユーザーインターフェース画面に「L:##」が表示されます。「##」は0～99の数字またはFLのインテンシティレベルになります。

手順4： プリセットのインテンシティレベルをリアルタイムで変更するにはUPボタン、DOWNボタンを押します。

手順5： Modeボタンを押して選択を確定し、プリセット/シーケンス画面に戻ります。

※何も作業をしないと10秒後に自動的にプリセット/シーケンス画面に戻ります。この時に保存されていないインテンシティの変更はキャンセルになります。

＜シーケンス 12タイプ＞

1	Rainbow Fast	レインボーカラーが速いスピードで切り替わる
2	Rainbow Slow	レインボーカラーがゆっくりとしたスピードで切り替わる
3	Warm Color Fast	暖色系の色が早いスピードで切り替わる
4	Cool Color Fast	寒色系が速いスピードで切り替わる
5	Random	ランダムに色が切り替わる

6. プリセットの再記録

プリセットはRDMデバイスで再記録することが出来ます。

手順1： DMXもしくはRDMを使用して任意のRGBレベルをセットします。

手順2： UPボタン、DOWNボタンを押して記録用のプリセット番号を選択します。

手順3： Modeボタンを3秒押し続けプリセット番号を決定します。ユーザーインターフェース上で3秒カウントされ記録が完了すると番号が点滅します。

※DMXがなくても接続された器具からプリセット/シーケンスを起動することが可能です。

※カラーソースパーが認識しないプリセット/シーケンスを起動されると、前回の設定が保持され、DMXが接続されているとその設定が優先されます。

※ダイレクトモード (dir) または1チャンネルモード (1ch) ではプリセットは記録できません。

※RGBモード (rgb) でプリセットを記録するとインテンシティがフルに設定され、ストロボがオフになります。

7. DMXコントロールモードの変更

DMXコントロールモードは4種類あり、そのうちの1種類を設定できます。

手順1： DMXアドレス画面が表示させるまでModeボタンを押してください。

手順2： DMXアドレスが表示されたらModeボタンを3秒間押し続けると、ユーザーインターフェース画面に現在のDMXコントロールモードが表示されます。

手順3： UPボタン、DOWNボタンを押してDMXモードを切り替えます。

5CH : 5チャンネルモード (インテンシティ、レッド、グリーン、ブルー、ストロボ)

dir : ダイレクトエミッターモード (インテンシティ、レッド、グリーン、ブルー、ライム、ストロボ)

1CH : シングルチャンネルモード (インテンシティのみ。既定色温度3200K 白色)

rgb : RGBモード (レッド、グリーン、ブルー)

手順4： Modeボタンを押して、選択を確定させます。

※何も作業をしないと10秒後に自動的にDMXアドレス画面に戻ります。このときに保存されていないDMXモードの変更はキャンセルされます。

DMXチャンネル	5CH(5チャンネル)	dir(ダイレクト)	1CH(1チャンネル)	rgb(RGB)
1	インテンシティ	インテンシティ	インテンシティ	レッド
2	レッド	レッド	-	グリーン
3	グリーン	グリーン	-	ブルー
4	ブルー/インディゴ*	ブルー/インディゴ*	-	-
5	ストロボ	ライム	-	-
6	-	ストロボ	-	-

*オリジナルカラーソースパールのチャンネル4はブルー(青)を使用します。
ディープブルーのカラーソースパールのチャンネル4はインディゴを使用します。

8. フィクスチャソフトウェアのアップデート

ETCはUpdaterAtorソフトウェアを使用してソフトウェアの更新を推奨しています。UpdaterAtorの詳細についてはUpdaterAtorソフトウェアのクイックガイドを参照してください。このガイドはetcconnect.comから無償でダウンロードできます。

エラーメッセージ

システムエラーを検知すると、ユーザーインターフェースにエラーコードが表示されます。

エラーコード	説明
CAL	カラー補正に問題があります。販売代理店にご連絡ください。
OtP	灯体の温度が過熱のため温度過昇防止モードとなっています。器具の温度が下がれば、自動的にエラーコードは消えます。
NoApp	アップグレードされたソフトウェアに問題があります。ソフトウェアをリロードしてください。

ユーザーインターフェースの3つのボタンを全て同時に5秒間押し続けると初期設定に戻ります。初期設定に戻るとDMXスタートアドレスが点滅します。

点検について

灯体を長く良い状態でご利用いただくため、最低1年に1度以上は点検と清掃を行ってください。灯体の使用環境や使用状態によっては、さらに頻繁に実施する必要があります。



警告

- 点検、清掃は灯体が完全に冷えた状態で行ってください。
- 点検、清掃を行う際は、電源ケーブルとDMXケーブルは抜いてください。



注意

- 清掃は柔らかい布を使用してください。
- 灯体には液体スプレーを絶対に使用しないでください。
- 電源が入っている状態で、絶対にエアダスターは使用しないでください。

RDMバリュー

Manufacturer ID: 0x6574 (Electronic Theatre Controls)

Model ID: 0x0201 (ETC ColorSource PAR) or 0x0202 (ETC ColorSource PAR Deep Blue)

Parameter	Value	Description
DMX Start Address	0x00F0	Range = 1-512
Personality ID	0x00E0	1 = 5 Channel
		2 = Direct
		3 = 1 Channel
		4 = RGB
Output Frequency	0x8123	0 = Standard(1.2kHz)
		1 = High(25kHz)

- 商品の仕様および取扱説明書の内容は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 製品および取扱説明書に万一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきの点がございましたら、下記本社・支店または取扱い店にご連絡ください。

警告表示・銘板が読みにくくなったりはがれそうなときはすぐに貼り替えて修復してください。
(お問合せやご相談は下記本社または支社にご連絡ください。)



日本コーバン株式会社

東京本社

〒104-0043 東京都中央区湊1-6-11

TEL 03(3553)5722(代) FAX 03(3553)5772

大阪支店

〒530-0047 大阪市北区西天満5-6-10

TEL 06(6311)5214(代) FAX 06(6311)1460

ホームページアドレス <http://coburn.jp>

●取扱店

演出空間用照明器具 LEDスポットライト

品番 NNQ30241(1000形・3050K・平凸スポット) NNQ30261(1500形・3050K・平凸スポット)
 NNQ30242(1000形・3050K・フレネルスポット) NNQ30262(1500形・3050K・フレネルスポット)
 NNQ30243(1000形・3050K・平凸スポット・狭角)

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

⚠ 警告



- スポットライトの表面には、可燃物を接触、近接させない。火災の原因になります。
- 電源ケーブルが器具の外かくに触れないように、ケーブル処理を行う。
ケーブルの絶縁被覆の劣化により、感電・火災の原因になります。
- 被照射物が可燃物の場合、スポットライトから被照射物までの距離は、本体表示と説明書に従い、十分な距離を確保する。火災の原因となります。



- 点灯中にスポットライト本体を長時間素手で触らない。やけどの原因になります。



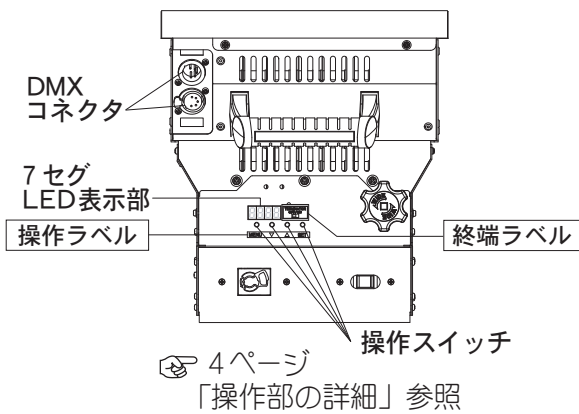
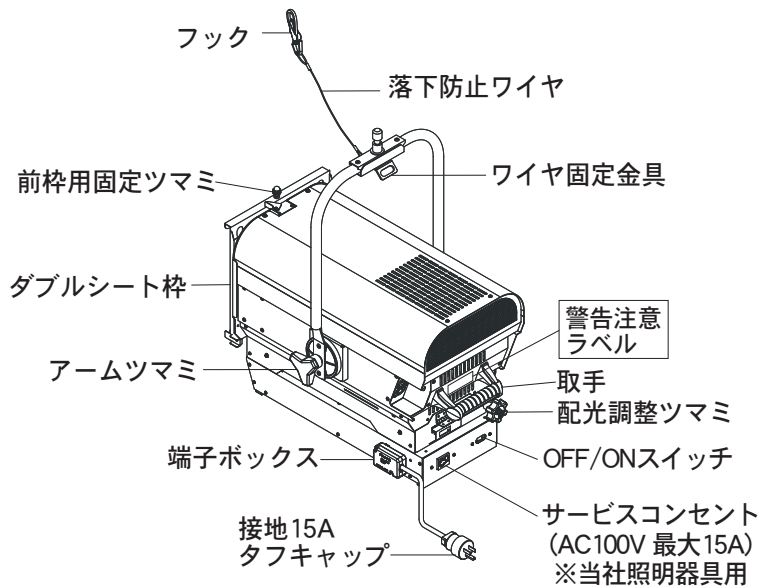
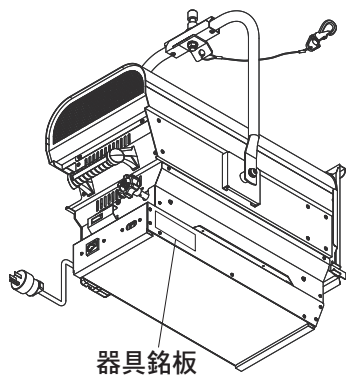
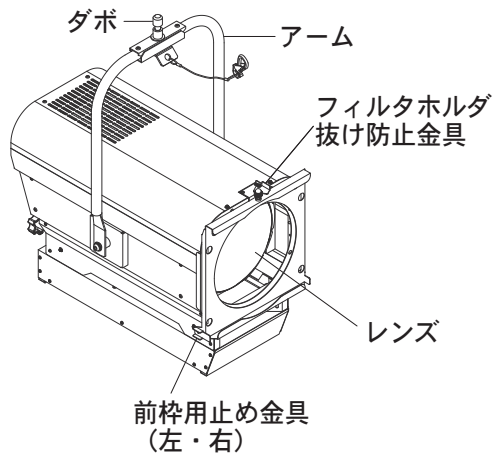
- 吊り下げ使用の場合は、必ず落下防止ワイヤによる落下防止を指定の取付方法で確実にを行う。
誤った取付を行うと、部品の破損時に器具が落下し、けがの原因になります。
- 異常時には、すぐに電源を切る。原因究明は異常状態がおさまってから行う。
原因が究明出来ない場合、弊社エンジニアリング会社まで修理依頼ください。

⚠ 注意

- 使用環境・用途・条件について ※不備があると、感電・落下・故障・LED短寿命の原因になります。
 - 屋内専用器具です。屋外、直射日光の当たる場所、湿気の高い場所、振動の大きい場所、雨が吹き込む場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
 - 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外の一般用照明器具として使用する製品ではありません。
 - 必ず純直電源の電源電圧100V±6%で使用してください。調光回路電源は使用しないでください。
 - 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用しないでください。
- 取付・設置について ※不備があると、感電・落下・故障・LED短寿命の原因になります。
 - 取付・設置は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
 - 器具外かくの放熱穴を塞がないでください。器具内部品の過熱による故障の原因となります。
- 使用前の準備について
 - 器具の取付・設置前に、必ず取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は大切に保管・活用ください。
- 使用について
 - 操作に関する注意内容に関しては、取扱説明書と本体表示内容を確認いただき、正しくご使用ください。
 - スポットライトは丁寧に扱ってください。乱暴な扱いは故障や、LED切れ等につながります。
 - 手元OFF/ONスイッチによる短時間OFFの再点灯を行った場合、LEDがフラッシュすることがあります。器具の故障には至りませんが、点滅を繰り返す演出は、調光卓からのDMX信号にて行ってください。
 - バンドアを取付使用する場合、バンドアを完全に閉じた状態で、長時間LEDを点灯させないでください。LEDの単寿命などの原因になります。
 - ビデオカメラのモニター表示で、稀にフリッカが生じることがあります。気になる場合は、表示の明るさやシャッタースピード等を調整してください。
 - 長いフェードタイムでのフェードイン（消灯→点灯）では、器具間の明かりの立ち上がりのズレが、気になる可能性があります。予めご了承ください。
- 補修・メンテナンスについて
 - LEDユニット、LED電源などの器具内部の部品の点検・交換は、専門のメンテナンス業者に依頼してください。
 - 安全を確保するために、定期的にチェックリストによる劣化診断を行ってください。
劣化が進行、損傷している部品は、メンテナンス業者による交換を実施ください。
 - 構成部品の交換は、指定の交換部品以外は使用しないでください。故障や破損の原因になります。
 - スポットライトの改造はしないでください。発火・感電・落下・故障の原因になります。
 - 照明器具には寿命があります。この取扱説明書の“保守・点検について”をご確認いただき、計画的な点検保守により、安全にご使用ください。
 - 地震などの天災後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家による点検を実施ください。未熟練者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 廃却時の注意
 - 廃却時は内部のヒートパイプ(LED放熱用の銅管)の一部を切り欠いてください。
切り欠かないと、焼却処理時、内圧が上がり破裂の原因となります。

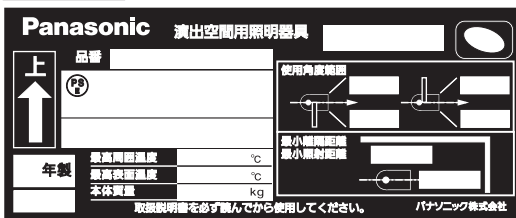
各部のなまえと本体表示

◆ 各部のなまえ NNQ30241の例で説明しています。



◆ 本体表示

器具銘板

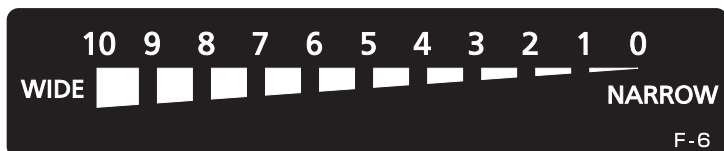


警告注意ラベル



- ・最高周囲温度：通常の使用状態で連続動作してもよい周囲温度
- ・最小離隔距離：最高周囲温度の条件で、周辺面が60℃となる距離
- ・最小照射距離：最高周囲温度の条件で、照射面が60℃となる距離

フォーカスラベル

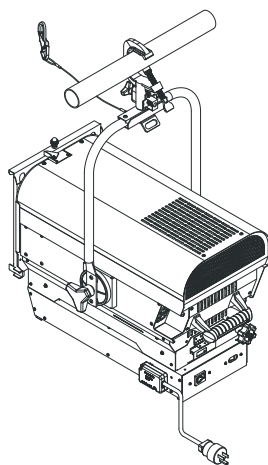


設置・取付 (別売の取付機材に関しては、8 ページを参照ください)

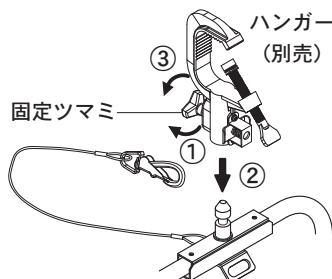
◆ 吊パイプへの取付

⚠ 注意

●吊り下げて使用する場合は、必ず落下防止ワイヤをパイプにまわしワイヤ固定金具の取付穴にフックを引っかけてください。
誤った取付を行うと、部品の破損時に器具が落下し、けがの原因になります。

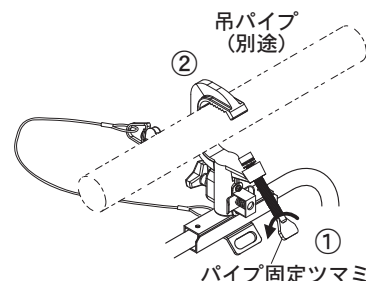


1.ハンガーの取付



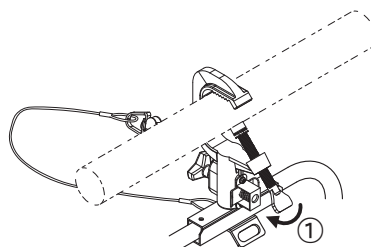
- ①固定ツマミを緩める
- ②ダボに差し込む
- ③固定ツマミを締める

2.吊パイプへの取付



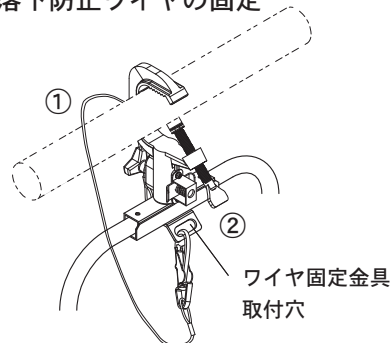
- ①パイプ固定ツマミを緩める
- ②吊パイプに引っかける

3.吊パイプへの固定



- ①パイプ固定ツマミを締める

4.落下防止ワイヤの固定

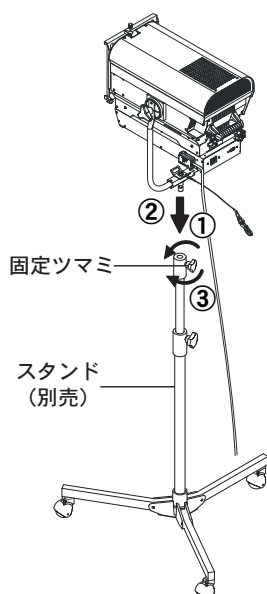


- ①ワイヤを吊パイプにまわす
- ②ワイヤ固定金具の取付穴にフックを引っかける

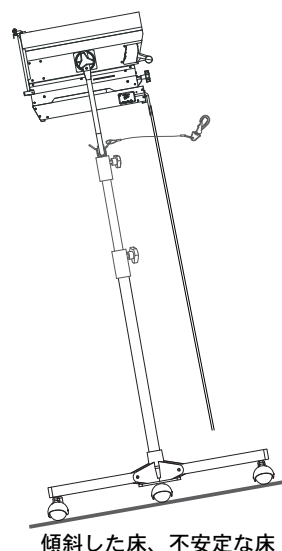
◆ スタンドへの取付

⚠ 注意

●スタンドは水平な床に安定させて設置ください。
転倒による破損・ケガ・やけどの原因になります。



- ①固定ツマミを緩める。
- ②ダボ受に差し込む。
- ③固定ツマミを締める。



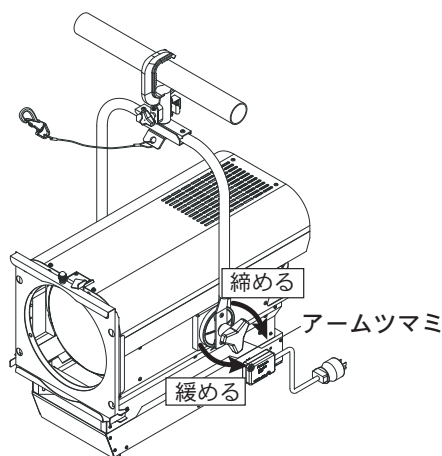
傾斜した床、不安定な床

操作方法

◆ 照射方向の調整

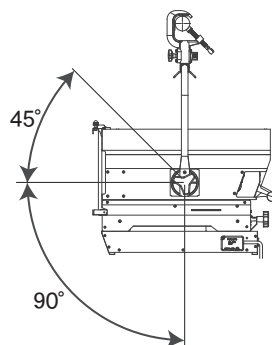
上下方向の照射方向調整、固定はアームツマミを使ってください。

1. アームツマミを緩め灯体後部の取手を操作し、照射方向を調整してください。
2. 位置が決まりましたら、アームツマミを締め灯体を固定してください。

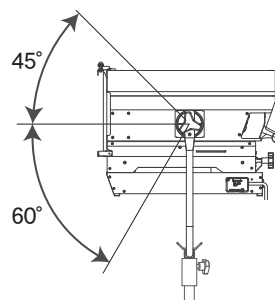


【器具の可動範囲】

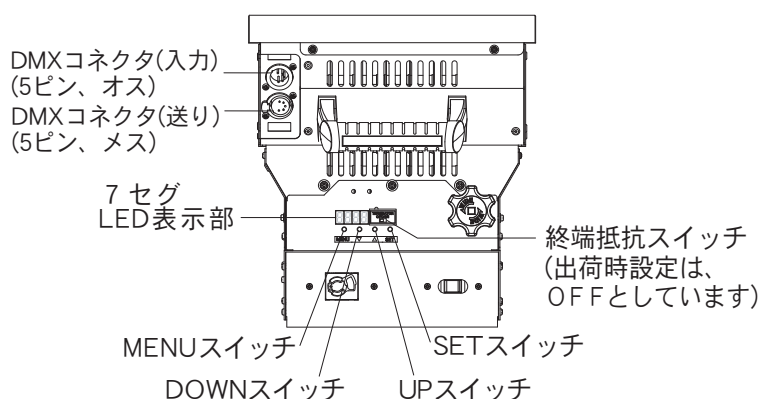
〔吊パイプ取付の場合〕

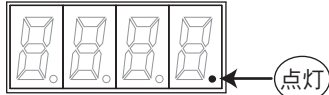


〔スタンド取付の場合〕



◆ 操作部の詳細



TERMINATOR	終端抵抗スイッチ DMXで接続する場合、終端の器具はスイッチをONにしてください。
MENUスイッチ DOWNスイッチ UPスイッチ SETスイッチ 7セグLED表示部	5～7ページ「操作部での各種設定」参照。
DMX	調光卓からのDMX信号を受信すると図の通りドットが点灯します。 

調光卓からDMX信号により、調光を行う場合は、下記の手順で設定を行ってください。

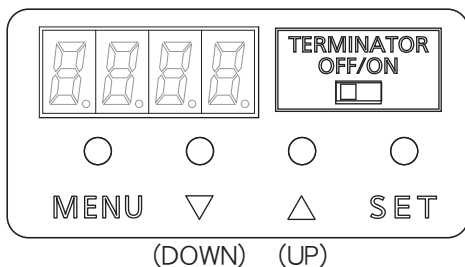
- ①器具DMXアドレスを設定してください。☞ 6ページ「DMXアドレスの設定」を参照。
- ②DMX信号ケーブル(別途)を使い、DMXコネクタ(入力)と調光卓を接続してください。
(DMXコネクタのピン配置) P1; IDE、P2; ID-、P3; ID+、P4; 空き、P5; 空き
- ③他の器具へDMX信号送りをする場合、DMXケーブル(別途)をDMXコネクタ(送り)に接続して、次の器具へ信号送りを行ってください。信号送りを行わない場合、終端抵抗スイッチをONに切り替えてください。

操作方法

◆メニュー構成と 7 セグLED表示内容

操作部にある 7 セグLED表示部では、DMXアドレス、調光レベル等の設定・確認ができます。
電源ON後、

- ・DMX信号未受信時は、器具内部に記憶されている調光レベル(USEr)が表示されます。
- ・DMX信号受信時は、受信しているDMXレベルが表示されます。



器具の設定変更は、下図を参考にして、MENUスイッチ、UP-DOWNスイッチ(△・▽)、SETスイッチ操作によってメニュー内を移動して行ってください。
MENUスイッチで切替、UP-DOWNスイッチで選択、SETスイッチで決定です。

【設定メニュー】

- ・手元調光操作(ユーザー設定レベルの設定) ;
L__0(消灯) ~ L_FL (100%・フル点灯)の範囲で設定できます。
(電源ON後の点灯調光レベルは、ユーザー設定レベル(USErの値)になります。)
※調光レベル表示設定が100%表示の場合
- ・DMXアドレスの設定 [Addr] ; 下記の範囲で設定ができます。
A__1 ~ A512 の範囲で設定ができます。
- ・DMX遮断時の動作の設定 [no-d] ; 下記の3モードから選択できます。
hoLd ; 直前のDMX調光レベルでの点灯を保持
oFF ; 消灯
USEr ; ユーザー設定レベルで点灯
- ・調光レベル表示の設定[L-dS] ;
100 ; 調光レベルが100段階での表示になります。(100%表示)
255 ; 調光レベルが255段階での表示になります。(255表示)

各スイッチの機能

[MENUスイッチ]

- ・設定メニュー間の移動
- ・設定値の変更中断(長押し)

[UP-DOWNスイッチ]

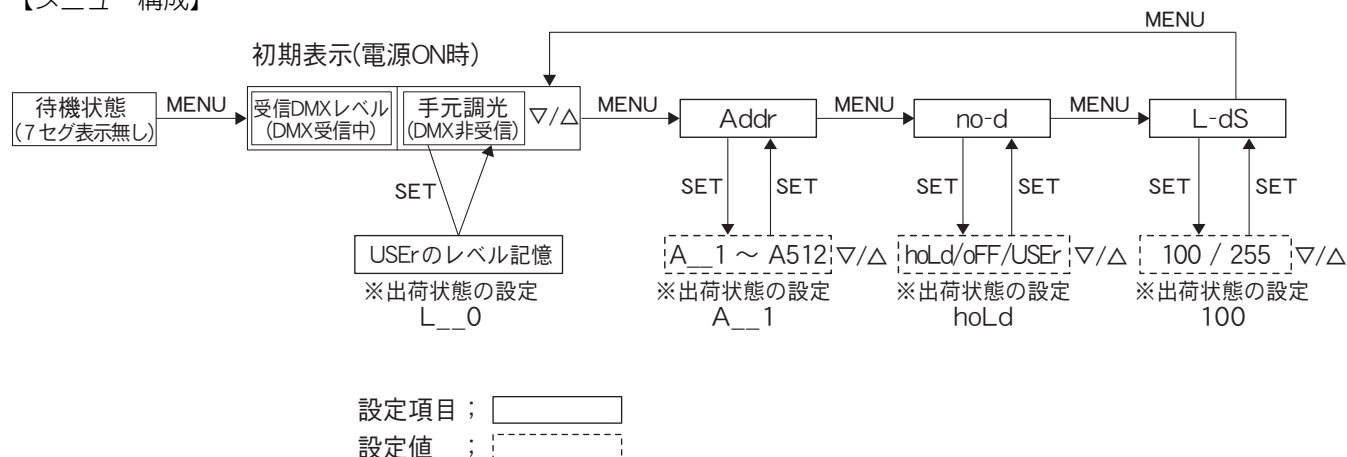
- ・設定値の変更

[SETスイッチ]

- ・設定値の変更確定

※表示した設定値を確定するには、SETスイッチを押してください。設定の変更が完了すると、Goodが表示されます。
設定変更を中断するには MENUスイッチを長押ししてください。7セグ表示が消えて待機状態になります。
設定は更新されません。

【メニュー構成】



操作方法

◆ 操作部での各種設定

○手元調光操作(ユーザー設定レベルの設定)

※DMX受信時は手元調光操作できません

1. 【手元調光レベル】表示状態に移動してください。
2. UP-DOWNスイッチで、手元調光レベルを変更してください。
表示は【L__0(消灯)～L_FL(フル点灯)】の間で変わります。
※UP-DOWNスイッチを同時に押すと
“L__0 → L_50 → L_FL → L__0” と変更できます。
(調光レベル表示設定が100%表示の場合)
3. SETスイッチを1回押すと、ユーザー設定レベルの記憶値が更新され、Goodが表示されます。

(例)

~

○DMXアドレスの設定

1. 【Addr】表示状態に移動してください。
2. SETスイッチを押し、設定状態に移動してください。
3. UP-DOWNスイッチで、アドレス値を変更してください。
※ UP-DOWNスイッチを同時に押すと
“A__1 → A100 → A200 → A300 → A400 → A500 → A__1”
と変更できます。
設定変更を中止するには、MENUスイッチを長押ししてください。
待機状態になります。
4. SETスイッチを押し、DMXアドレスを器具に設定してください。
Goodが表示されます。

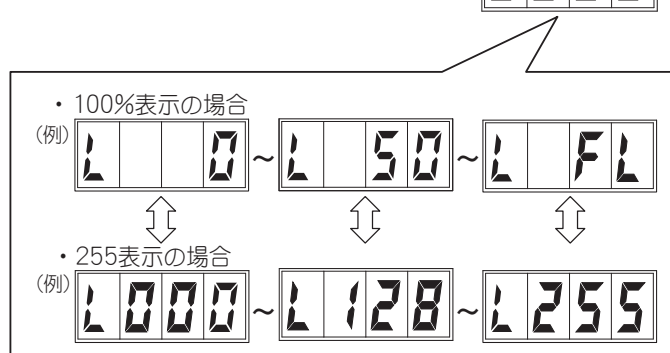
~

○DMX遮断時の動作の設定(hoLd；保持 / oFF；消灯 / USEr；ユーザー設定レベル点灯)

1. 【no-d】表示状態に移動してください。
2. SETスイッチを押し、設定状態に移動してください。
3. UP-DOWNスイッチで、設定したい動作を表示してください。
hoLd；直前のDMX調光レベルでの点灯を保持
oFF；消灯
USEr；ユーザー設定レベルで点灯
設定変更を中止する場合は、MENUスイッチを長押ししてください。待機状態になります。
4. SETスイッチを押し、DMX遮断時の動作設定を確定してください。
Goodが表示されます。

○調光レベル表示の設定

1. 【L-dS】表示状態に移動してください。
2. SETスイッチを押し、設定状態に移動してください。
3. UP-DOWNスイッチで、調光レベル表示を変更してください。
100；調光レベルが100段階での表示になります。(100%表示)
255；調光レベルが255段階での表示になります。(255表示)
設定変更を中断する場合は、MENUスイッチを長押ししてください。
待機状態になります。
4. SETスイッチを押し、調光レベル表示設定を確定してください。
Goodが表示されます。



操作方法

○現在の設定状態の確認

- ・ユーザー設定レベルの確認 … DMX信号未受信状態での電源ON時に表示されます。
- ・DMXアドレスの確認 …… 【Addr】表示状態に移動して、SETスイッチを押し表示を確認してください。
確認後、再度SETスイッチを押し、【Addr】表示状態に戻してください。
- ・DMX遮断時の動作の確認 … 【no-d】表示状態に移動して、SETスイッチを押し表示を確認してください。
確認後、再度SETスイッチを押し、【no-d】表示状態に戻してください。
- ・調光レベル表示の確認 …… 【L-dS】表示状態に移動して、SETスイッチを押し表示を確認してください。
確認後、再度SETスイッチを押し、【L-dS】表示状態に戻してください。

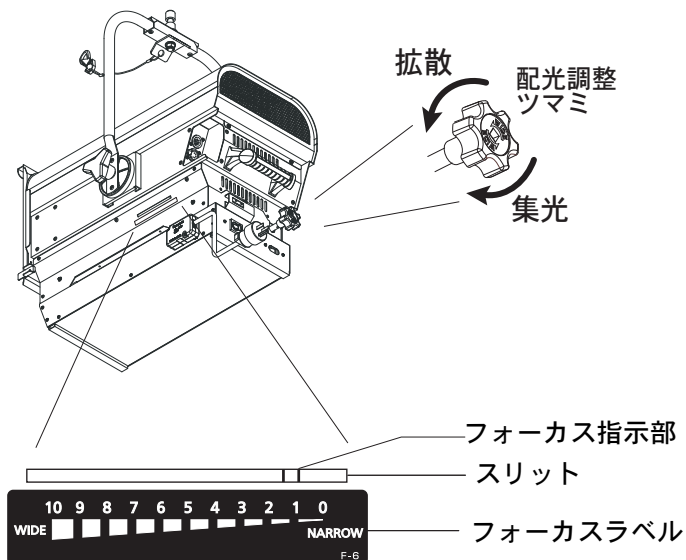
◆RDM機能

RDM（双方向通信）により、リモートで器具のDMXアドレスの設定や通電時間・点灯時間などをモニタリングが可能です。

※ 本機能を使用する際は、RDM対応のモニタリングシステム(別途)が必要です。

◆配光の調整

配光の調整は、灯体後部の配光調整ツマミを回転させて行ってください。
灯体下側に、LED位置を示すフォーカス指示部を設けています。



【フォーカス指示部の説明】

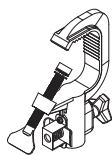
スリット内を前後に移動する指示部により、配光調整範囲内での現在位置が分かります。
(指示部は、光源の位置に連動します)

操作方法

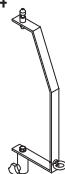
◆ 適合の取付機材（別売）

○吊パイプ取付用機材

（ハンガー）
NK31010B、NK31010W

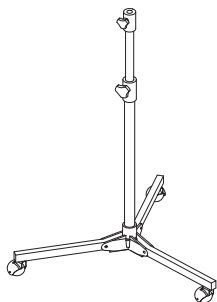


（ボーダーハンガー）
NK31004

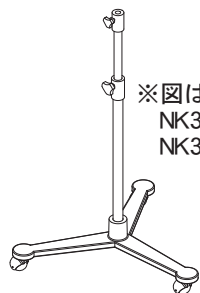


○床置き設置用機材

（三脚キャスター付
折りたたみスタンド）
NK32121BK、NK32121WK

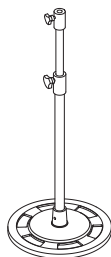


（三脚キャスター付スタンド）
NK32122BK、NK32122WK
（ハイスタンド）NK32123K



※図は
NK32122BK
NK32122WK

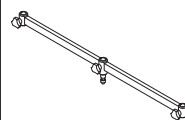
（丸ベーススタンド）
NK32021K



（フロアベース）
NK32020K



（3連アーム）
NK32920



（注意）

●使用する際はバランスを確保してください。片側のみへの取付は転倒によるけがの原因となります。

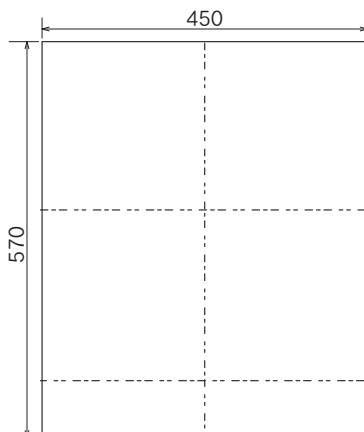
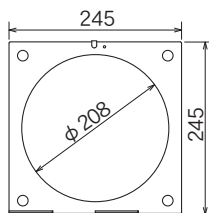
●ハイスタンドと3連アームを組合せて使用しない。転倒によるけが・破損の原因となります。

◆ カラーフィルタの装着

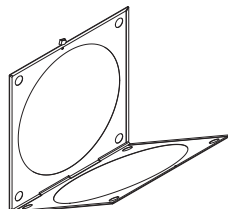
カラー演出をされる場合は、カラーフィルタ（別売）が必要になります。
フィルタホルダ（付属）にカラーフィルタを装着してご使用ください。

フィルタホルダ寸法

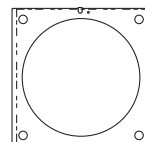
カラーフィルタ寸法



1. フィルタホルダに合わせて、フィルタをカットしてください。
図の様にフィルタ1枚あたり4枚取れます。
2. フィルタホルダを開いて、フィルタを挟んでください。



フィルタ装着状態

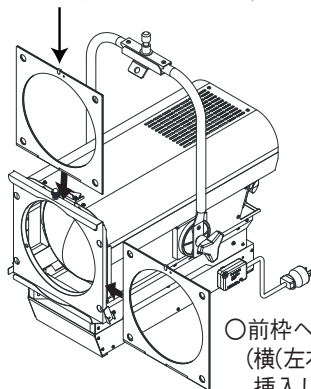


◆ フィルタホルダの装着

器具にはダブルシート枠を準備しています。

1. ダブルシート枠へのフィルタホルダの装着

○後枠への装着
（上から挿入してください）

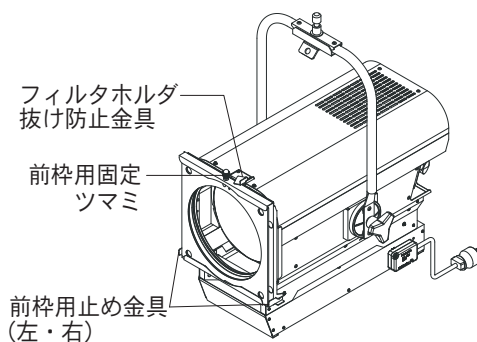


○前枠への装着
（横（左右）から
挿入してください）

2. 落下防止を行う

フィルタホルダを後枠に装着した場合は、抜け防止金具で、前枠に装着した場合は、左右の前枠用止め金具で落下防止を行ってください。

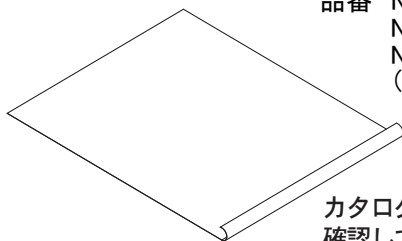
加えて、前枠に装着した場合は、前枠用固定ツマミでフィルタホルダを固定してください。



別売アクセサリ

○カラーフィルタ（ポリカラー）

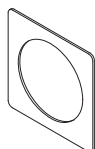
品番 NK30007(5枚組)
NK30008(3枚組)
NQ3711
(10枚以上、色指定、色指定の混在可能)



カタログにて、品番、フィルターNo.を確認してご注文ください。

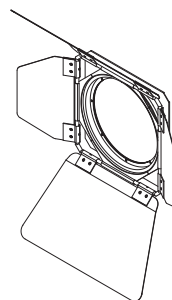
○紙フィルタホルダ 8型用

品番 NQ35
(紙フィルタホルダ 8型用)



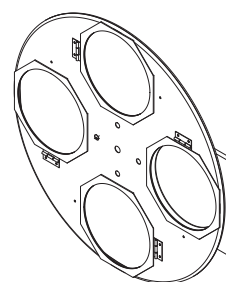
○バンドア 8 型

品番 NK33113K



○カラーホイル 8 型用

品番 NK30130



※バンドア、カラーホイルの器具への装着はダブルシート枠の前枠への装着となります。

保守・点検について

◆ 保守とお手入れ

- 常に明るさを保って使って頂く為に、定期的に掃除をしてください。
- 照明器具には寿命があります。計画的な点検、保守を行ってください。
以下に、主な有寿命部品と、その交換時期の目安を記載していますので、日常点検、及び定期点検を実施頂き適宜交換を行い安全にご使用ください。
※使用条件は、年間使用日数が150～250日、一日あたり使用時間が8時間です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合・移動やシューティングの頻度が高い場合などは寿命が、短くなります。
・1年に1回は、「安全チェックシート」と次ページの「チェックリスト」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX20212A)
- LED照明器具の光源寿命(※)は、20,000時間です。
※光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の80%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- 器具内部の部品の交換が必要な保守・修理は、工場での修理対応となります。

質量・外かく温度および定格

品番	NNQ30241	NNQ30242	NNQ30243	NNQ30261	NNQ30262
色温度	3050K	3050K	3050K	3050K	3050K
タイプ	1000形 平凸レンズ	1000形 フレネルレンズ	1000形 平凸レンズ	1500形 平凸レンズ	1500形 フレネルレンズ
質量	11.9kg	9.6kg	11.9kg	12.5kg	10.1kg
外かく温度	70℃	70℃	70℃	80℃	80℃
定格電圧	100V	100V	100V	100V	100V
周波数	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz	50/60Hz
消費電力	150W	150W	150W	220W	220W
入力電流	1.5A	1.5A	1.5A	2.2A	2.2A

◆ 交換部品（保守のため部品を交換される場合、下記の品番のものをお求めください）

消耗部品			
部品名	品名	品番	仕様
カラーフィルタ	ポリカラー	NQ3711(10枚以上)	ポリエステルフィルム(570×450)

有寿命部品（下記リストにない部品に関しては、別途お問い合わせください）				
部品名	部品品番	仕様		交換時期 の目安
プラグ付 電源ケーブル		WF5015B (接地15Aタフキャップ)	キャブタイヤケーブル 1.25mm ² ×3芯、1.5m	10年
接地15A タフキャップ		WF5015B	接地15Aタフキャップ(15A 125V 黒)	
端子ボックス	NQFP00803	C911F端子ボックス(器具用、20A、300V、黒)		10年

チェックリスト

◆チェックリストによる安全点検と劣化診断

本商品は移動型器具であるため、一般の照明器具に比べて、器具構成部品の劣化の進行が早いことが想定されます。商品を安全に使用いただくために、定期的、日常的に、部品毎の劣化具合を診断してください。危険な状態にならない様に、前倒しでの部品交換による保全、メンテナンスをお勧めします。

調査項目	点検項目	処置			メーカー 修理依頼
		清掃	増締め	交換	
灯体	フィルタホルダ枠、固定金具に異常な変形、損傷がないか。				○
	塗装の極度の変色、剥がれ、錆がないか。				○
	ネジなどのゆるみ、リベットカシメ部に浮きなどがないか。		○		
	灯具内に塵埃や紙吹雪等がないか。	○			
アーム	アーム、ダボに異常な変形・損傷がないか。			○	
	アームツマミを締めてガタツキがないか。			○	
フィルタホルダ	異常な変形、損傷がないか。			○	
レンズ	黄ばみ、焼付き、白濁、ひび割れがないか。			○	
	レンズの汚れはないか。	○			
内部配線	変色、変形、硬化、焦げ臭くないか。				○
端子ボックス	破損、変色、腐食、傷、錆がないか。			○	
	端子ネジの緩みはないか。		○		
電源ケーブル	電源ケーブルの張力止めが緩んでいないか。		○		
	変色、硬化している。ひび割れがないか。				○
落下防止ワイヤ	金具が変形していないか。				○
	素線切れがないか。				○
	フックの変形がないか。				○
接地15A タフキャップ	ヒビ割れ、カケが無い。充電部露出がないか。			○	
	端子ネジの緩みがないか。		○		
取手	グラツキ、破損はないか。		○	○	
ツマミ類	割れ、カケはないか。			○	
絶縁抵抗	器具は漏電していないか(絶縁抵抗5MΩ以上)				○

使用上のご注意

- ・LEDには光のバラツキがある為、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なります。

保証について

◆ 保証について

商品の保証期間は1年間です。但しLED電源は3年です。LEDなどの消耗部品は除きます。詳細に関しては弊社カタログをご参照ください。

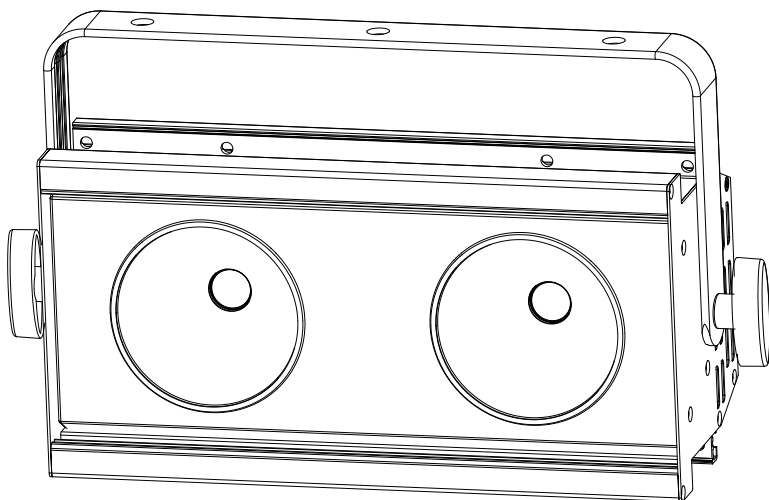
◆ 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

◆ 補修用性能部品について

弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

Bold BLINDER200 Indoor Manual



WS-1002B

お問い合わせ先
株式会社 テクニカル・サプライ・ジャパン
〒154-0014 東京都世田谷区新町1-21-16
TEL 03(3425)2400
FAX 03(3425)2402
<http://www.tsjnet.co.jp>

器具の設置・使用前に必ず本書をお読み下さい。将来の
為に本書を保管して下さい。

目次

安全にご使用いただくために.....	2
保証とサービスについて.....	2
寸法.....	3
Button.....	4
DMX channel.....	4
2 channels mode.....	4
1 channels mode.....	4
A4 channels mode.....	4
B4 channels mode.....	4
Menu.....	5
Menu navigation.....	5
1. DMX menu.....	5
2. Manual dimmer menu.....	6
3. Setting menu.....	6
Technical Specification.....	8

安全にご使用いただくために

この取扱説明書に掲載された製品については、下記の警告・注意事項を守り、安全にご使用ください。
器具の設置施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず専門家が行ってください。

⚠警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い場合。

- ・ 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用の照明器具として使用する製品ではありません。
- ・ 器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- ・ LED照明器具は調光器との併用をしないでください。火災又は故障の原因になります。
- ・ 電源電圧は必ず定格電圧でご使用ください。過電圧を加えると発熱し、火災・故障の原因となります。
- ・ 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面(照射方向を除く)との最小距離を本体表示および取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。
- ・ 集光型照明器具と被照射面の距離は、本体表示および取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
- ・ 器具の使用角度に制限のある器具があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を超えると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
- ・ 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
- ・ 器具の点灯中および消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
- ・ フィルタホルダ枠の押さえ金具を確実にとめてください。押さえ金具を確実に止めないとフィルタホルダが落下し、物的損害・けがの原因となります。
- ・ フィルタホルダは、適合品を使用してください。フィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
- ・ 器具を分解して改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- ・ 煙が出たり、変な臭いがするなど異常のままで使用すると、火災・感電の原因となります。直ちに電源を切り、異常状態が治まったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明が出来ない場合には、メーカーに修理依頼をしてください。
- ・ 換気口及びファン周囲には、最低0.1mの空間を設けてください。
- ・ 40cm以内で光源を直視しないで下さい。また、近い距離で光源を長時間見つめないで下さい。光学機器を使用して直接光源を見ないで下さい。0.25秒以上見つめると視覚を妨げる恐れがあります。
- ・ 器具の改造、部品の交換をしないでください。火災・落下・感電の原因となります。

⚠注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

- ・ この器具は屋内用です。野外で使用しないでください。野外で使用すると、感電・火災の原因になることがあります。
- ・ 器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災の原因となることがあります。
- ・ 湿気や水気のあるところで使用しないで下さい。感電・火災の原因となる事があります。
- ・ この器具及び電源ボックスは許容周囲温度内で使用してください。LEDの不点灯や破損の原因となることがあります。
- ・ 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- ・ 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときにご活用ください。
- ・ 据付施工は、電気工事士などの熟練者(専門家)が行ってください。未熟練者だけの対応は、間違いの原因になる事があります。
- ・ 劇場演出空間内での照明作業に伴う器具の取付・設置・移動・撤収は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- ・ 器具、電源ボックスの取付・設置に方向性のある器具があります。本体表示および取扱説明書に従って正しく取付けてください。指定以外の取付を行うと、器具本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- ・ 器具の取付・設置には、器具本体の落下防止ワイヤーを取扱説明書に従って正しく取付けてください。確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因になります。
- ・ 器具のフィルタホルダ枠にカラーチェンジャ等の付属品を装着する場合は、フィルタホルダ枠の許容荷重に見合った付属品を使用してください。器具本体の破損、付属品が落下し、物的損害・けがの原因となります。

- 器具はアース接続（D種接地）してください。アース接続をしないと感電の原因となることがあります。
- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる恐れがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。接続が不完全な場合には、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用ください。残材があった場合には、器具の破損・火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。器具の機能劣化・感電・火災の原因となります。
- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」等の専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる恐れがあります。
- 器具の安全シールド(ガラス、フィルタ、ガラスクロス、金網等)を取り外して使用しないでください。火災・やけどの原因となります。
- 冷却ファン付器具は、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。器具の故障・火災の原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が点検を行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる恐れがあります。
- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
- 器具の点検(整備)は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる恐れがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電することがあります。
- レンズの着脱は、取扱説明書に従って行ってください。正しく着脱を行わないと、レンズの破損、落下によるけがの原因となります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。感電・火災の原因となることがあります。
- 安全シールドに亀裂が無いか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。電球の破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となることがあります。
- 冷却ファン付器具は、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。器具の故障・火災の原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動で緩む場合があり、取扱説明書に基づき処置をしてください。故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないで、清掃してください。火災の原因となります。
- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります。再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。感電・火災の原因となる恐れがあります。
- 器具同士で吊下げしないで下さい。各器具に対し2個のOMEGAクランプ又は、シングル又はダブルヨークを使用して吊下げして下さい。
- 取付パイプに対して、吊下げ以外の取付方法では、取り付けしないで下さい。取付金具の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因になります。
- 器具を吊下げる場合には、全ての設置機材の総重量の最低10倍を保持できる構造物である事を確認して下さい。

演出照明機材取り扱い注意事項

- 演出照明機材は、舞台やスタジオ等の演出空間での使用を想定して生産された業務用演出機器です。これらは、安全基準・取扱方法・保守方法等の全てが一般用照明器具とは異なります。設置や運用に当たっては、取扱説明書と以下の記載事項を十分にご理解の上、ご使用下さい。
- 演出照明機材はパソコン等の精密機器と同様にCPUや駆動系消耗部品を多く搭載しています。その為、本番中や営業中の故障や不点灯に備え、予備器や予備ランプのご購入と施設への常備を徹底して頂くと共に、その為の簡単な保守教育を行って下さい。詳細は当社または、購入店にお問合せ下さい。

保証とサービスについて

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保証の対象商品

当社が販売した照明機材の保証期間は、製品毎に異なります。下表を参照して下さい。下記リストにあるメーカー・ブランド名・製品名の機材でも、当社以外が輸入した商品は、当社の保証対象外となります。

当社では、お客様のご要望や物件特性に合わせた商品を提供する為に、耐久性に優れた商品群と、コストパフォーマンスの優れた商品群の各種製品を取り扱いしております。その為、メーカーやブランドごとに本体や消耗部品の耐久性が異なり、それが本体価格や無償修理保証期間等に反映されています。耐久性とイニシャルコストの優先順位を考慮した商品選定をお勧めいたします。

メーカー名・ブランド名・製品名	保証期間	メーカー名・ブランド名・製品名	保証期間
Artistic Licence Engineering Ltd.	1 年	Goddard	1 年
Apollo Design Technology Inc. 社製の電源を必要とする機材。	1 年	GreenHippo Hippotizer	1 年
Bold	6ヶ月	I-Pix	1 年
Diversitronics	1 年	Interactive Technology Inc	1 年
DMX-IT 512	1 年	SGM	1 年
Doughty	1 年	Wave Light	1 年
Enttec	1 年		
Wildfire	1 年		

2014 年 3 月現在の対象ブランドを表記しています。これ以外にも各種製品を取り扱いしております。記載の無い製品に関しては、当社にお問合せ下さい。

基本的に、メーカーの保証期間と上記の保証期間は同一ですが、弊社の保証期間が過ぎた場合にもメーカー保証がある場合には、メーカーにての修理となりますが、その際に掛かる運賃・諸経費は実費を請求させていただきます。

ランプ・電池・フィルター（ダイクロフィルターを含む）・ゴボ（メタル・ガラス素材を含む）・スモーク液などの消耗品は対象外とさせていただきます。

当社では、これ以外にも各種照明機材を取り扱いしております。当社が販売した国内他社製造商品及び国内他社輸入商品に関しては、夫々のメーカー及び輸入元の保証規定に準じます。

保証の例外

24 時間連続使用など、1 日 20 時間以上の長時間使用の場合は、上記記載保証期間の半分の期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

- # 本書はご購入日から記載保証期間中に対象商品に故障が発生した場合に、下記修理規定に基づいて当社が無料修理を行うことをお約束するものです。なお、保証書が同梱されていない商品では、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
- # 商品が良好な稼動状態でなくなった場合のお客様に対する当社の責任は、下記修理規定に基づく当社による修理または部品およびコンポーネント類の交換に限られるものとします。
- # 当社は、いかなる場合にも、お客様の逸失利益、データ・プログラムなど無体物の損害及び第三者からお客様に対してなされた賠償請求に基づく損害、その他一切の直接的、間接的損害については責任を負わないものとします。
- # ご購入日から上記保証期間中に故障が発生した場合は当社へご連絡ください。
- # 予告なしに当機種モデルチェンジ、改良などを行うことがあります。お買い上げの製品に関しては改良などの申し

受けはいたしません。

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- # 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- # お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- # 商品以外の他の周辺機器の影響による場合
- # お取り扱いの不注意(損傷等を含む)および天災・水害または地震等の天災地変による故障または損傷の場合。
- # 商品に異常がなく、他の機器に異常があり点検および改善した場合。
- # 商品を当社またはその指定するサービス代行店以外で修理・調整・改造を行った場合。
- # 純正部品以外の部品使用に起因する故障または破損
- # 経時変化により発生する不具合。
 - ・磨耗、錆び、塗装や合成樹脂部品などの自然変色
 - ・合成樹脂部品やゴム部品の自然形状歪みや輝度などの自然劣化
- # 電球、電球部位およびガラス部品の交換(リフレクター、ダイクロイック・フィルター、カラー・フィルター、ゴボなど)。
- # 色味、光量、輝度等、LED製品特性や性能を越えた要求に対する保証請求
- # 運送中に起因する落下や破損等
- # 基本性能に著しく影響しない感覚現象。(異音、振動、色むら、動作、輝度等)
- # 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- # 施工上の不備に起因する故障や不具合
- # 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- # 日本国内以外での使用による故障及び損傷
- # 予告なしに当機種モデルチェンジ、改良などを行うことがあります。お買上げの製品に関しては改良などの申し受けはいたしません。

送料・梱包費に関して

修理に必要な梱包費用・送料などはお客様のご負担になります。但し、お客様からの事前連絡で、明らかに初期不良と当社が判断した場合のみ、当社が別段に定めた指定運送会社便に限り、着払いをお受けいたします。事前にご連絡が無いもの、指定運送会社便以外の配送による着払いは一切お受けいたしかねますのでご了承下さい。尚、初期不良対応はお買上げ日より8日間とさせていただきます。

保証期間を過ぎているときには;

当社又はお買上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。なお、出張修理を行う場合には出張に要する実費を申し受けます。

輸入・販売元: **株式会社 テクニカルサプライジャパン**

東京都世田谷区新町 1-21-16

電話: (03)3425-2400

インバーター電源による高調波ノイズ漏れについて

同製品を複数使用することにより、希に漏電ブレーカー(ELB)が希にトリップする場合があります。これは内蔵しているインバーター電源より発生する高調波ノイズがコンデンサーを通して、アースに落ちて第1相と中性相(ニュートラ)に電流差が生まれ、台数の合算により総合漏れ電流として値が高くなり動作してしまうのが原因です。その状態を避けるため、高調波対策ブレーカー(例:三菱電気NVクラス)の使用をお勧めします。

この度は本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。器具を受領後、運送中に損傷が無いかで確認願います。器具に損傷がある場合、器具を使用せずにご購入店にご連絡下さい。

本製品は下記の規格に準拠しています:

IEC60598-1:2003

IEC60598-2-17:1984+A2:1990

安全に関して

重要

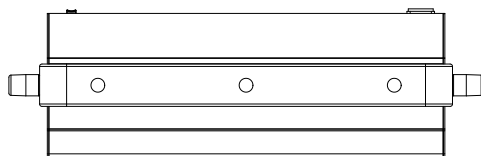
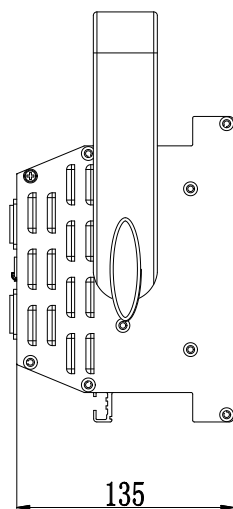
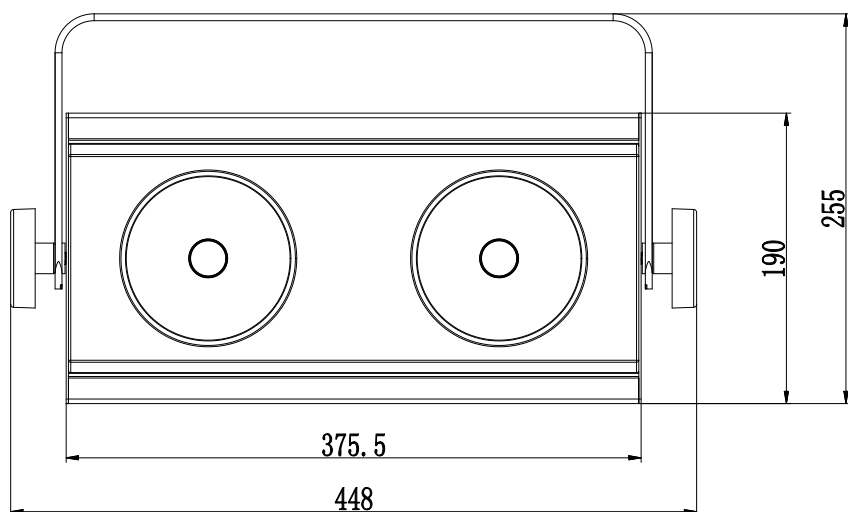
前述の"安全にご使用いただくために"及び関連条項を良くお読み下さい。

全ての操作とメンテナンスは本書に従って行って下さい。

メーカー及び代理店はこの指示に従わずに生じた損害に関して一切の責を負いません。

- ◆使用場所の電圧が器具記載の電圧とあっているか、確認して下さい。
- ◆必ず本機のアースを接続してください。
- ◆器具の電源が入っている状態で器具を移動したり、振動を加えないで下さい。
- ◆器具のメンテナンス等で本機を開ける際には、必ず電源が切り離されている事を確認して下さい。
- ◆器具を雨や霧に晒さないで下さい。
- ◆電源ケーブルに損傷が無いか確認し、接続されている器具の容量に見合ったケーブルを使用しているか、確認して下さい
- ◆可燃物（布、木、紙等）からは、最低0.5m以上離して使用して下さい。
- ◆光源を直視しないで下さい。（特にレンズ付き器具）
- ◆嵐の場合には器具を使用せずに電源を切り離して下さい。高電圧により器具に損傷を与える恐れがあります。
- ◆使用場所の温度が40℃を超える場所では、使用しないで下さい。
- ◆器具を吊下げる場合には、全ての設置機材の総重量の最低10倍を保持できる構造物である事を確認して下さい。

寸法



All dimensions are in millimeter

Button

- SET/ESC** メインメニューの呼び出し又は現在のメニューから抜け出る（アイテム・パラメーターの変更を止め、直前のメニューに戻る）。
- UP:** メニューアイテムを進めたり、パラメーターを増加します。
- DOWN:** メニューアイテムを戻ったり、パラメーターを減少します。
- ENTER:** 選択したアイテム又はパラメーターを決定します（次のメニューに入ったり、現在のメニューから抜け出て、選択したアイテムやパラメーターを保存します）

DMX channel

4つのチャンネルモードがあり、DMXメニューで選択出来ます。デフォルト設定は2チャンネルモードです。

2 channels mode

Channel	Value	Function
1	000-255	Light 1 dimmer
2	000-255	Light 2 dimmer

1 channels mode

Channel	Value	Function
1	000-255	Global dimmer

A4 channels mode

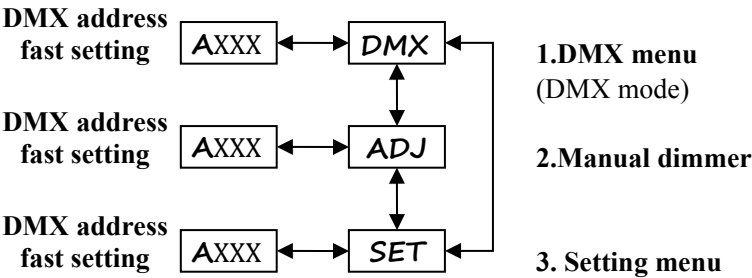
Channel	Value	Function
1	000-255	Global dimmer
2	0-5 250-255	No function Strobe
3	000-255	Light 1 dimmer
4	000-255	Light 2 dimmer

B4 channels mode

Channel	Value	Function
1	000-255	Light 1 Strobe
2	000-255	Light 1 dimmer
3	000-255	Light 2 Strobe
4	000-255	Light 2 dimmer

Menu

Menu navigation



1. DMX menu

Menu	Item	Options	Notes
DMX	ADDR	A001	Set DMX address
	CHS	02	2 channels mode (default)
		01	1 channels mode
		A4	A4channels mode
		B4	B4 channels mode
	AUSO	STOP	Stop (default)

	Run if no DMX signal	<i>HOLD</i>	Hold
--	----------------------	-------------	------

2. Manual dimmer menu

Menu	Item	Options	Notes
<i>ADJ</i>	<i>LEDA</i>	0~255	Light 1 dimmer
	<i>LEDB</i>	0~255	Light 2 dimmer
	<i>STRO</i>	0~255	Strobe

3. Setting menu

Menu	Item	Options	Notes
<i>SET</i>	<i>RELD</i>	<i>ON</i>	Reload default setting
		<i>OFF</i>	Do not reload default setting
	<i>MAAL</i> Set master mode or alone mode	<i>MAST</i> Master mode	Set one device to Master, others to DMX mode, all devices will run synchronously follow the master. Only one device can be set to master. Once press the Master to DMX mode, it exits the Master mode
		<i>SLAV</i>	Slav mode
	<i>TCSW</i> TC Switch, over temperature	<i>TMSH</i>	<i>ON</i> enable TC switch function
			<i>OFF</i> disable TC switch function

	reduce output	TEMP pass-word protection , common user prohibited	CAPT Capture current temperature YES/NO
			TSET Set TC switch temperature (105) YES/NO
	SPED Dimmer speed	00	No delay
		01	1 grade delay
		02	2 grade delay
		03	3 grade delay
			
		15	15 grade delay
	FAN Fun speed	REGULATE D	Automatic
		FULL	Fun speed
		LOW	Low speed

	SOFE		Software information
--	------	--	----------------------

Technical Specification

Power supply	AC100~240V , 50/60Hz
Power consumption	220W
Light source	2 PCS 100W white LED
LED lifespan	About 50,000 hours
Color	Cool white 5700±200K/optional Warm white 3000±200K /optional
Channel	2/1/A4/B4
Protocols	DMX-512
Control mode	DMX512 , Master/Slave mode
Protection rating	IP20
Dimensions	L375.5*W135*H190 mm
Net weight	3.1kg





Z-1200II

取扱説明書

Ver1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958
TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は Antari 社製 のfogマシン、Z-1200II をお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくためにご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。なお、本書が保証書となっておりますので大切に保管して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本製品は屋内使用専用です。屋外で使用しないで下さい。また、火災や感電の原因となる為、湿気の多い場所での使用はお止め下さい。
3. 使用する前に電源ケーブルのアースピンを必ず接続して下さい。
4. タンクにfogリキッドを注入する際は必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行って下さい。
5. 本体を平面に設置して使用して下さい。
6. 本体を使用していない時は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
7. 本製品は防水、防沫仕様ではありません。万が一、水やfogリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡して下さい。
8. 本製品は使用中に噴出ノズルが非常に熱くなりますので、人や動物に直接ノズルを向けることはやめて下さい。
9. 本製品は風通しの良い場所に設置して下さい。また本体に搭載された空気口は塞がないで下さい。尚、適切な換気を得る為に本体から最低 20cm 以内に物を置かないようにして下さい。
10. 可燃性の液体をfogリキッドに混入することは絶対にやめて下さい。
11. 本製品には高品質な水性fogリキッドのみを使用して下さい。低品質のリキッドを使用するとポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がったりする恐れがあります。
12. 本体を移動させる際は必ずタンク内のfogリキッドを空にして下さい。
13. 安全の為、本製品に付属された電源ケーブルのみを使用して下さい。
14. AC100V、50/60Hz にてご使用下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが、必ず販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。
無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

付属品

箱を開けて全ての付属品が同梱されていることを確認して下さい。

1. 電源ケーブル
2. Z-8 リモートコントロール
3. 本取扱説明書

以上のいずれかが同梱されていない場合は誠にお手数ですが、販売店または正規代理店までご連絡下さい。

基本設定

- 本製品を箱から出して、全ての梱包材を取り外して下さい。
- フォグマシンを平面に設置し、リキッドタンクの蓋を外して下さい。
- リキッドタンクにフォグリキッドを注入し、蓋を締めて下さい。本製品には必ず高品質のフォグリキッドのみを使用して下さい。
- 本体の背面に搭載された端子にリモートコントローラーを接続して下さい。

基本操作

- リキッドタンクにフォグリキッド注入して下さい。
- アース接続可能な電源コンセントに本体の電源ケーブルを接続して、本体背面に搭載された電源スイッチをオンにして下さい。本体がウォームアップ状態に入ります。ウォームアップが完了すると、リモートコントローラー上の緑色 LED が点灯してフォグを出力する準備が完了したことを示します。
- リモートコントローラーの緑色のボタンを押すとフォグが出力されます。
- 使用時は常にフォグリキッドの残量を確認して下さい。

※フォグリキッドが空の状態ではフォグマシンを動作させると本体を損傷させる恐れがあります。使用時は常にフォグリキッドの残量を確認して下さい。

稀に本体が「ウォームアップしない」、「出力が低い」、「ポンプノイズが発生する」、または「全くfogが出力されない」等の症状が出る事があります。この場合は直ちに電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。リキッドの残量、ヒューズ、リモートコントローラーと本体との接続、使用電源等をチェックし、問題が無ければ再度電源ケーブルをコンセントに繋いで下さい。本体のウォームアップが完了し（約3分間）、再度リモートコントローラーのボタンを押してfogが出力されない場合は直ちに電源ケーブルを抜き、販売店または正規代理店に連絡して下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが、必ず販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。
無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

本製品を使用する際の確認事項

- 全てのfogマシンは出力ノズル付近で凝結が起きる為、ノズル下付近が濡れることがあります。本体を設置する際はこの点にご注意下さい。
- 全てのfogマシンは動作している間、また動作停止後約1分間は少量のfogを出力します。
- 全てのfogマシンはfogの出力とウォームアップを繰り返します。長時間fogを出力したあとはウォームアップに入るまでに時間が少しかかる場合があります。本体がウォームアップしている間はfogの出力はできませんのでご注意ください。

メンテナンス

フォグマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなることがあります。

ヒーターユニットの目詰まりの際は、保障対象外となります。

下記注意点を留意することで、商品の対応寿命を延ばすことが可能です。

使用しない際には電源をオフにしてください。常時電源がオンの状態では、ヒートアップとクーリングを行っており目詰まりの原因となります。古いフォグリキッドや他の液体が混ざったフォグリキッド等は決して使用しないで下さい。

フォグリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めるようにして下さい。本体内部ヒータリング部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤（蒸留水：80%、酢：20%）をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

洗浄方法は以下に従って下さい。

- ① タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにしてください。本体がウォームアップを開始します。
- ② タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させて下さい。この際、タンクが空にならないようにご注意下さい。
- ③ これにて洗浄作業は完了です。フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させて下さい。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

※ 絶対にタンクが空の状態ではフォグマシンを動作させないで下さい。また、長期間本体を使用しない場合はフォグリキッドを抜き出し保管して下さい。

リモートコントローラー

Z-8 (10m ワイヤード・リモートコントローラー)

コントローラー上のインターフェースによってフォグ出力時間、インターバル、ボリューム等の機能を調節することが可能です。また LCD ディスプレイは設定されたパラメーターを表示し自動的にメモリー内に保存されます。これによって本体の電源をオフに切替えても設定したパラメーターを損なうことはありません。

基本機能

INTERVAL ノブ :	10～250 秒の範囲でフォグ出力のインターバルを調節することが可能です。
VOLUME ノブ :	フォグの出力レベルを 0～100%の範囲で調節します。
TIMER ボタン :	タイマー機能のオン/オフを切替えます。オンに切替えると黄色の LED が点灯し、それぞれ INTERVAL ノブと VOLUME ノブで設定された値を出力します。尚、出力時間は 15 秒に設定されています。
CONTINUOUS ボタン :	継続的にフォグを出力します。ボタンを押すとフォグが連続して出力されます。
MANUAL ボタン :	フォグが最大レベルで出力されます。出力を停止する際はボタンを離して下さい。

Z-9 (ワイヤレス・リモートコントローラー)

最大直径 50m の範囲から遠隔操作が可能です。

DMX 設定製品仕様

Z-1200II は DMX コントロールが搭載されています。各チャンネルは 0～255 の範囲で出力ボリュームの設定を行うことが可能です。インターバルや出力時間等のタイマー機能を DMX コントローラーや DMX コントロールソフトを使用して設定することができます。

DMX 値

0-5 :	オフ
6-249 :	ボリュームコントロール (5～95%)
250-255 :	最大出力レベル (100%)

ディップスイッチでアドレス設定を行います。DMX のスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて二進法で計算されています。

1DMX チャンネルで動作し DMX 値 0～5 はオフ、6～249 は 5%～95%出力となり、250～255 は最大出力となります。

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0～9 を使って数字を表し、10 になったら位を上げるという考え方です。二進法とは、0 もしくは 1 を使って数字を表し、2 になったら位を上げるという考え方です。

例をあげると

十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

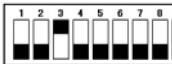
製品仕様

モデル :	Z-1200II
電源 :	AC100、50/60Hz
ヒーター :	1200W
出力 :	509.7 m ³ /分
タンク容量 :	2.5 リットル
リキッド消費レート :	44 分/リットル (最大出力時)
重量 :	6.6kg
サイズ	24.3(W)×17.7(H)×45.8cm(D)
リモートコントローラー (付属) :	Z-8
リモートコントローラー (オプション) :	Z-9

c この様になり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON / OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合

十進法	0	1	2	3
二進法	0	1	10	11
ディップ スイッチ				

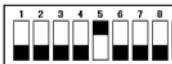
十進法	4	5	6	7
二進法	100	101	110	111
ディップ スイッチ				

十進法	8	9
二進法	1000	1001
ディップ スイッチ		

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4	8
二進法	1	10	100	1000
ディップ スイッチ				

十進法	16	32	64	128
二進法	10000	100000	1000000	10000000
ディップ スイッチ				

十進法	256	512
-----	-----	-----

二進法	100000000	1000000000
ディップ スイッチ		

以上のように、通常の 10 進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。

またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256 の数字に分解して考える必要があります。

例にとってみると

チャンネルを 40 に設定したい場合：

$$40 = 32 + 8 = \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 \\ \hline \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array}$$

チャンネルを 62 に設定したい場合：

$$62 = 32 + 16 + 8 + 4 + 2$$

$$= \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square & \square \\ \hline \end{array}$$

$$= \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \blacksquare & \square & \square & \square \\ \hline \end{array}$$

この様にして、簡単にチャンネル数を設定する事が可能となります。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より 1 年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

